

## 2 事後調査概要

項 目		目 的	方 法	時 期	結 果 (保全措置)	報告書 ページ	
水環境	1	水質調査 (pH,SS,BOD,DO, 大腸菌群数)	浄化槽放流水の 山部川への影響 把握	日本工業規格 他	平成22年 8月16日 (月)	大腸菌群数以外は環境基準(A類 型)に適合 浄化槽では塩素滅菌処理を行っ ているが、大腸菌群数が高くなる傾 向は、流域からの流入や既存調整 池での停滞による増殖が原因と推察 される	P13～16
	交通問題	2	混雑状況調査 交通渋滞対応 計画への反映	墓参車両台数 観測	平成22年 8月7日 (土)～16 日(月)	墓参日、墓参時間帯の分散化傾向	P17～23
渋滞状況調査				平成21年 8月13日 (金)～15 日(日)	アクセス道路の渋滞は緩和傾向 園内でお昼頃に30分程度の混雑が 認められたのみ(正門～管理事務 所)		
森林管理	3	長期管理計画書 に基づく森林管 理の進捗状況	潜在植生への転 換を促す	雪害による先折 れ樹木の除去  今年度作業 予定なし	平成22年 10月26日 (火)～27 日(水)	No.10カラマツ人工林 で雪害による 一部樹木の先折れが発生し、安全 のため一部除伐 間伐は行わず自然推移にまかせ る。	P35～36
追加事後調査	4	オオタカモニタリ ング調査	営巣状況の確認	過年度対象(2 工区Bブロック) 営巣木の定点 調査及び踏査	平成22年 4月～6月 (計4回)	繁殖:確認なし 飛翔:計4回確認	P24 (補足資料 1-1)
	5	オオタカ新規営巣 木周辺環境調査	新規に営巣可能 な環境の把握	新規抽出の営 巣木(No.7)周 辺の環境を記 録	平成22年 11月24日 (水)	平均樹高:16.4m 平均胸高直径:23.6cm 立木密度:1183.1本/ha	P26～27 (補足資料 1-2)
	6	オオタカ代替営巣 木環境調査	代替営巣木候 補の抽出	残地森林内に おける踏査	平成22年 11月24日 (水)	H21年度カラマツ林内等において、計 6箇所代替営巣木候補を抽出し たが、H22年度はNo.4について調査 平均樹高:16.4m 平均胸高直径:21.3cm 立木密度:845.0本/ha	P25～32 (補足資料 1-2)
						(保全措置) 代替営巣木候補周辺環境の保全	P37～38
	7	建設機械の稼働 に伴う騒音	環境保全状況の 確認	防音シート設置 状況確認	平成22年 5月22日 (土)、27 日(木)	H21年度の調査で2工区調整池施 工場所付近で環境基準を超えると 予測されたことから保全措置として設 置した防音シートの状況を確認 高さ3.4m 幅約100m	P33～34